



# 株主のみなさまへ

## 第120期 中間報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

# 株主のみなさまへ

---



取締役会長 宮本 洋一



取締役社長 井上 和幸

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々のご冥福と、治療中の方々の一日も早い回復をお祈り申しあげるとともに、医療従事者の皆様をはじめ社会生活の維持にご尽力いただいている皆様に心から感謝申しあげます。

当社グループは、引き続き感染防止対策を徹底し、事業活動を通じて社会が活力を取り戻すことに尽力してまいります。

ここに、第120期(2021年4月1日から2022年3月31日まで)上半期の、当社グループの業績及び事業活動の概況についてご報告申しあげます。

2021年12月

---

## INDEX

株主のみなさまへ	1	シミズのものづくり	9
社長メッセージ	2	トピックス	11
業績ハイライト	3	主な完成工事	13
SDGs達成への取組みとESG経営	5		
「ものづくり(匠)の心」を持った「デジタルゼネコン」	7		

# 社長メッセージ

新型コロナウイルス感染症の流行については今なお予断を許さない状況ですが、国内外の社会・経済は、総じて正常化に向けた動きを続けています。

建設業界においては、官公庁工事の受注が堅調に推移したに加え、感染症の影響により減少していた民間工事の受注にも回復傾向が見られ、業界全体の受注高は前期の上半期を上回る結果となりました。受注競争の激化や物価上昇等もあり、業界を取り巻く経営環境は決して楽観できるものではありませんが、建設投資は下半期も引き続き堅調に推移するものと見込まれます。

一方、感染症は人々の生活様式の多様化や産業構造の転換、DX（デジタルトランスフォーメーション）の進展等、社会に様々な変化をもたらしました。企業を取り巻く環境は、ますます予測が困難な状況になっています。このような状況のもとでは、変化をおそれず、刻々と移り変わる外部環境を変革の好機と捉える姿勢が求められると考えております。当社グループは企業価値の持続的成長を目指し、足元の環境変化への機敏な対応はもちろんのこと、時代を先取りする価値の創造に向けて、果敢に、そしてスピード感を持って挑戦してまいります。

また、地球規模の対策が求められるテーマとしては、脱炭素社会の実現もあります。今を生きる人々のためにも、未来を生きる子どもたちのためにも、地球温暖化や自然災害など様々な影響を及ぼす気候変動問題には正面から向き合い、その影響を最小化しなければなりません。この意味では脱炭素社会への対応は企業の社会的責任と言えますが、当社グループはこれも成長の機会と捉えています。本年6月に策

定した環境ビジョン「SHIMZ Beyond Zero 2050」において、お客様や社会にプラスの環境価値を積極的に提供していくことを目指すべき姿として掲げております。また、環境と経済活動の両立を目指す思想は、社是である「論語と算盤」とも通じ合うものです。新たな環境ビジョンのもと、脱炭素社会の実現に向けた取組みを加速させてまいります。

当社グループは一丸となって対処すべき諸課題に取り組み、社会の期待を超える価値を創造することで企業価値向上を実現するとともに、SDGsが目指す持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ相変わりがせぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



# 業績ハイライト

## 連結売上高

(億円)



## 連結経常利益

(億円)



## 連結当期純利益\*

(億円)



■ 通期 ■ 上半期 ※ 連結損益計算書上の「親会社株主に帰属する当期純利益」

## ■ 当上半期の業績について

当社グループの当上半期の売上高は、完成工事高及び開発事業等売上高の減少により、前年同期に比べ5.5%減少し6,456億円となりました。

利益については、工事採算の低下に伴う完成工事総利益の減少や販売費及び一般管理費の増加などにより、経常利益は前年同期に比べ73.9%減少し128億円、当期純利益は、72.2%減少し106億円となりました。

## ■ 通期の業績見通し

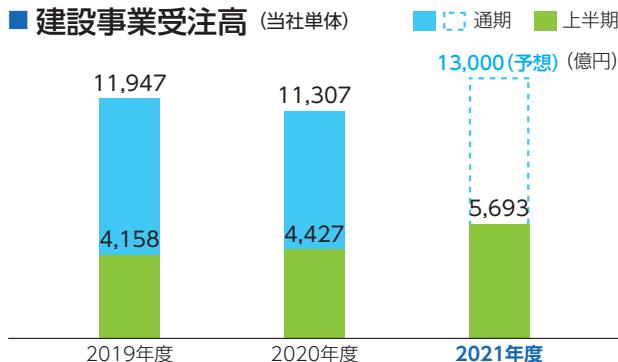
2021年度通期の連結業績は、売上高1兆5,500億円(前期比+6.4%)、経常利益770億円(前期比 $\triangle 27.0\%$ )、当期純利益580億円(前期比 $\triangle 24.8\%$ )を見込んでおります。

なお、このうち建設事業は、売上高1兆3,650億円(前期比+4.9%)、売上総利益1,150億円(前期比 $\triangle 29.2\%$ )、非建設事業は、売上高1,850億円(前期比+19.3%)、売上総利益575億円(前期比+105.8%)を見込んでおります。

## ■ 事業別情報 (連結)

	売上高		売上総利益	
	上半期	通期見通し	上半期	通期見通し
<b>建設事業</b> 国内建築事業・国内土木事業・海外建設事業	<b>5,885</b> 億円 前年同期比 $\triangle 3.7\%$	<b>1兆3,650</b> 億円 前期比 $+4.9\%$	<b>431</b> 億円 前年同期比 $\triangle 42.5\%$	<b>1,150</b> 億円 前期比 $\triangle 29.2\%$
<b>非建設事業</b> 投資開発事業・エンジニアリング事業・LCV事業・フロンティア事業 他	<b>570</b> 億円 前年同期比 $\triangle 21.1\%$	<b>1,850</b> 億円 前期比 $+19.3\%$	<b>111</b> 億円 前年同期比 $\triangle 7.0\%$	<b>575</b> 億円 前期比 $+105.8\%$

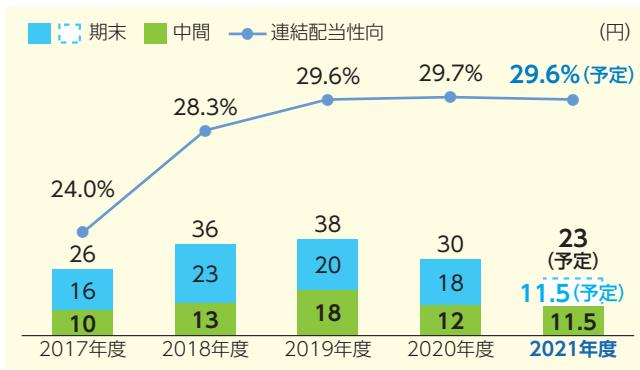
## ■ 建設事業受注高 (当社単体)



## ■ 主な受注工事

建築 工事	野村不動産ビルディング株式会社	(仮称) 芝浦一丁目計画 第I期 (5棟) 新築工事
	医療法人医誠会	(仮称) 医誠会国際総合病院 新築工事
	イオンモール株式会社	(仮称) イオンモール豊川 新築工事
土木 工事	東海旅客鉄道株式会社	中央新幹線長野駅 (仮称) 新設
	横浜市	相模湖系導水路 (川井接合井から西谷浄水場) 改良事業に係る導水施設整備工事

## ■ 1株当たり年間配当金の推移



## ■ 自己株式の取得状況

資本効率の向上による更なる企業価値の向上を図るため、2021年5月10日開催の取締役会において自己株式取得にかかる決議 (取得総額上限200億円、取得株式数上限2,800万株) を行い、8月末までに累計200億円 (2,314万株) の市場買付を実施し、同月をもって取得は終了しました。

# SDGs達成への取組みとESG経営

当社グループは、長期ビジョン「SHIMZ VISION 2030」に基づき、事業構造、技術、人財の3つのイノベーションの融合により、新たな価値を創造し、SDGsの達成に貢献します。

また、ESG経営を着実に推進し、事業活動を通じて社会的責任を果たすことで、ステークホルダーからの信頼を高めるとともに、中長期的な企業価値の向上と持続的な成長を実現します。

## グループ環境ビジョン「SHIMZ Beyond Zero 2050」を策定

当社グループが目指すべき持続可能な社会を「脱炭素社会」「資源循環社会」「自然共生社会」と定め、それらを実現するために、自社の活動による負の影響をゼロにするだけでなく、お客様や社会にプラスの環境価値を提供していくこと (Beyond Zero) を目指すべき姿に設定しました。2050年にあるべき姿を見据え、今後、再生可能エネルギーの普及やCO<sub>2</sub>削減、省資源・資源循環、さらにはグリーンインフラの推進、農林業との連携にますます注力していきます。



SHIMZ Beyond Zero 2050

## 建物付帯型水素エネルギー利用システム「Hydro Q-BiC<sup>®</sup>」※

脱炭素社会実現への取組みとして、当社が産業技術総合研究所と共同開発した建物付帯型水素エネルギー利用システム「Hydro Q-BiC」を、当社北陸支店の新社屋において実用化しました。当システムでは、究極のクリーンエネルギーである水素を、電力需要が少ない時間帯に生じる太陽光発電の余剰電力から製造・貯蔵し、建物の電力需要が増大した際に水素と酸素を反応させて発電することで、再生可能エネルギー電力を余すことなく活用することができます。

※「Hydro Q-BiC」は、日本における当社の登録商標です。



当社北陸支店で実用化された「Hydro Q-BiC」

## 新たなオフィスの在り方を提案 「SHIMZ CREATIVE FIELD」

時間と働く場所を選ばないニューノーマル時代の新たなオフィスの在り方として、様々な場所で働く人をデジタル技術で結び、あたかも1つのオフィスにいるような感覚で仕事ができる仮想の空間「SHIMZ CREATIVE FIELD」の提案を開始しました。提案活動の一環として本社の一部フロアの全面改修を行い、今後、オフィスの新築・改修を計画しているお客様への見学会等を開催し、受注に結びつけていきます。



全面改修された本社フロア

## 全社で勤務時間中の禁煙を実施

健康経営推進策の一環として、10月1日から勤務時間中を禁煙とするとともに、本社をはじめ当社が管理する国内外の常設事業所内の喫煙所を順次廃止します。

当社は、中期経営計画〈2019－2023〉の経営基盤強化策の中で「健康経営の推進」を掲げ、メンタルヘルスケアや感染症対策の充実など健康施策を積極展開し、本年3月には、経済産業省が主催する「健康経営優良法人2021」に認定されました。

引き続き、従業員の健康増進と職場環境の改善に資する施策を実施し、従業員の働きがいと幸福度の向上を目指します。



## 男性版産休「パタニティ休業」\*を導入

本年6月に成立した改正育児・介護休業法を踏まえ、育児休業を希望する男性従業員に対して、子どもの生後8週間以内の期間において最大4週間の有給休暇を付与する新たな育児休業制度「パタニティ休業」を導入しました。改正育児・介護休業法により、企業は来年10月1日から「男性版産休」の制度導入が義務付けられますが、当社ではそれを1年前倒して導入しました。

今後もダイバーシティ経営を実践し、「性別にかかわらず仕事と家庭の両立ができる企業」を目指します。

\*「パタニティ休業」は、英語の父親育児休業「Paternity Leave」に倣っています。



# 「ものづくり<sup>たくみ</sup>(匠)の心」を持った「デジタルゼネコン」

当社は、「ものづくりをデジタルで」「デジタルな空間・サービスを提供」「ものづくりを支えるデジタル」の3つのコンセプトを柱とする、中期デジタル戦略2020「Shimz デジタルゼネコン」を策定しました。

当社は、2019年に策定した中期経営計画(2019-2023)に基づきデジタル戦略を推進してきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大が社会の状況を大きく変化させ、業務内容・プロセスの見直しやデジタル技術を活用した事業・業務変革により、お客様や社会のニーズに応えられる体制づくりが必要となりました。また近年では、スマートシティなど、デジタルな空間やサービスを提供することが新しい街づくりのキーコンセプトとなっています。

こうした背景から、デジタル戦略の見直しを行い、中期デジタル戦略2020「Shimz デジタルゼネコン」を策定しました。当社は、リアルなものづくりを提供してきた210年余りの歴史と、「宮大工」であった創業者である初代清水喜助の「匠」の心を礎に、デジタルとリアルのベス

トミックスを追求することで、日本の建設業におけるDXをリードしていきます。



## ものづくりをデジタルで

「ものづくりをデジタルで」を推進するために、建設プロジェクトの上流から下流まで一貫したデータ連携体制を構築しています。

### ■ 建築

企画段階から、当社が培ってきたものづくりのDNAと最新のコンピュータショナルデザイン手法を融合した独自のデジタルプラットフォーム「Shimz DDE」\*1を活用。その成果を「Shimz One BIM」\*2)\*3に連動させます。施工段階では「Shimz Smart Site」\*4をコンセプトに定め、自律型ロボットや3Dプリンターを活用し、施工のデジタル化を推進します。

\*1 「Shimz DDE」: Shimz Digital Design Enhancement platform

\*2 BIM: Building Information Modeling

\*3 設計段階で作成したBIMデータを施工から運用段階にまで連携させ、業務の効率化を実現するシステム

\*4 「デジタル管理」「自律型ロボットとの協働」「データ連動によるものづくり」を連携させた次世代生産システムの活用を推進する作業所、又はその姿を目指す作業所の総称



設計図の整合調整



3Dプリンター

## ■ 土木

「Shimz XXR Vision (シミズ・ダブルエクスアールビジョン)」<sup>※1</sup>のもと、計画・受注から竣工に至るまで最新のXR技術を活用。事業の上流段階では、3次元モデルを活用したCIM<sup>※2</sup>データで構築するサイバー空間を利用し施工計画を検討。施工段階では「Shimz Smart Site Civil」<sup>※3</sup>をコンセプトに定め、デジタルなものづくりを推進します。

※1 最新のXR (VR「仮想現実」、AR「拡張現実」、MR「複合現実」等を総称した呼称) 技術を活用し、土木事業の安全性、品質及び生産性の向上を目指す理念

※2 CIM : Construction Information Modeling/Management

※3 「デジタル管理」「自律・自動・協調施工」「CIMと連動した生産システム」を連携させた次世代生産システムの活用を推進する作業所、又はその姿を目指す作業所の総称



CIMを活用した施工シミュレーション ←→ 実際の施工の様子

## デジタルな空間・サービスを提供

施工中に作成したBIMデータを、竣工後に建物OS「DX-Core」<sup>※</sup>に展開し、様々なデジタルサービスを入居者や管理者などに提供します。複数の施設に導入した「DX-Core」を、インターネット上のクラウドで一元管理し、社会インフラと連携した都市レベルのエリアマネジメントに活用することで、スマートシティの実現にも寄与します。



※建物OS「DX-Core」  
建物デジタル化プラットフォーム。  
建物内の設備やIoTデバイス、各種アプリケーションの相互連携を容易にする基本ソフトウェアで、新築・既存を問わずに実装することができる。

## ものづくりを支えるデジタル

いつでもどこでも安全に業務が行えるように、すべてのデジタル環境のベースとなるネットワークインフラやデバイスなどの「インフラ基盤」、様々なデータを蓄積して活用する「データマネジメント基盤」、日常業務に活用

する様々なアプリケーション群である「業務システム基盤」という3つの基盤を構築し、ものづくりを支えるすべての業務についてデジタル化を進めます。

### DX認定企業, DX銘柄に選定

本年4月に経済産業省が定める「DX認定企業」に選定されたことに続き、6月には経済産業省と東京証券取引所が共同で定める「DX銘柄2021」にも選定されました。建設業界において「DX認定企業」と「DX銘柄」の両方に同時選定されたのは当社が初めてであり、これまでの全社を挙げたデジタル化への取組みが評価されました。



## ■ 長野県立美術館

日本を代表する霊場善光寺に隣接する城山公園内に、開館以来50数年を経て全面改築された長野県立美術館が新しくオープンしました。コンセプトは「ランドスケープ・ミュージアム」。城山公園周辺の美しい景色と調和しつつ、その屋上からは善光寺を望むことができます。公園のように誰もが気軽に訪ねられる「開かれた美術館」として、県民に長く愛されることが期待されています。

### 工事概要

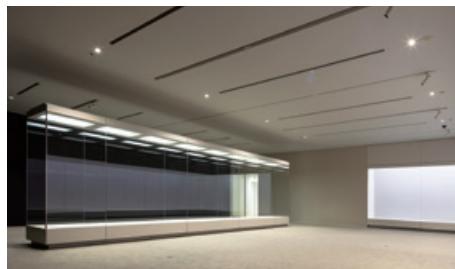
所在地：長野市箱清水1-4-4

発注者：長野県

設計・監理：株式会社プランツアソシエイツ



屋上に設置された大屋根。写真奥に善光寺を望む



2階コレクション展示室



建物全景

## お客様から

県民に開かれた  
文化振興の拠点長野県  
建設部長  
田下 昌志様

開館から50年が経過した信濃美術館を、時代のニーズに応えられるよう全面的に再整備することになりました。工期短縮に加え、変色など収藏品への悪影響を抑えるための枯らし期間\*の早期完了・アンモニア放散促進などの技術提案とともに、メンテナンスを考慮した仕上げや納まりなど細部に至るまでの丁寧な施工により、品質の高い建物となりました。県民に開かれ、県の文化振興の拠点として、にぎわいのある美術館となるように県としても尽力していきます。

\*コンクリートや内装材から発生する空気中の化学物質（アンモニアなど）を、目標値以下に抑えるための減衰期間。

## ランドスケープ・ミュージアム

善光寺を望む新美術館は、周囲の風景に溶け込む「ランドスケープ・ミュージアム」、敷地の高低差を利用して、各階それぞれに出入り口を設置し、誰もが水平移動のみでアプローチできるようにした「ユニバーサルデザイン」、誰でも集える「屋根のある公園」の3つのコンセプトで計画。技術提案作成に当たっては全社の力を集結。当社の思いが伝わる素晴らしい提案書となりました。

営業担当者  
プロジェクト営業部 営業課長  
山崎 正徳

## ものづくりに没頭

この建物は外壁の一部にしっくい材を使用するなど、土蔵の多い周辺地域の街並みとの調和が図られた設計となっています。今回、建物の細部までつくり込む設計者のもとで工事を進めました。デザインと品質を両立させることに苦勞し、手書きで行った設計者との納まりのやり取りは、スケッチブック6冊分にも及びました。時間を忘れてものづくりに没頭できたと思います。未永く愛される施設になることを願っています。

工事長  
杉山 和弥

## 様々な角度から考える重要さを学ぶ

2018年入社、研修後の19年の3月に着任した初めての現場でした。担当した鋼製建具工事では、ベテランの職人でもなかなか遭遇しない厳しい納まりの取り付けを、試行錯誤しながら何とか施工することができました。この現場で学んだ「どうすればできるのか」を、様々な角度から考える重要さを、次の配属先でも活かしたいと思います。

施工担当者  
飯島 周作

## ロボットによる床施工で生産性向上を目指す

新大阪駅前で施工中の「新大阪第5ドイビル建設工事」において、当社開発の双腕多機能ロボット「Robo-Buddy」の新たな機能を活用し、OAフロア（2重床）の施工を行いました。「Robo-Buddy」の片方のアームがフロアの床パネルを支える支持脚の据え付け、もう一方が床パネルの敷設を担い、材料供給ロボットとセットで稼働し自律的に作業と移動を繰り返します。手作業では中腰で行う繰り返し作業を伴うため、これを「Robo-Buddy」が代替することで、職人の負担軽減と生産性の向上を実現。当社の施工用ロボットの開発方針である「ロボットと職人のコラボ」を進めています。



床パネルの敷設を行う「Robo-Buddy」

## 豊洲エリアに大規模賃貸オフィスビル「メブクス豊洲」が竣工



「メブクス豊洲」外観

東京・豊洲地区で開発を進めている「（仮称）豊洲六丁目4-2・3街区プロジェクト」の開発区域内で、地上12階、塔屋1階、延床面積約88,000㎡の大規模賃貸オフィスビル「メブクス豊洲」が本年8月に竣工しました。当社開発の建物デジタル化プラットフォーム（建物OS）「DX-Core」（P8参照）を実装しており、建物内の設備やIoTデバイス、各種アプリケーションの相互連携が容易になります。この機能を活用し、館内施設の混雑状況確認や会議室予約などテナント企業と利用者の生産性・利便性向上につながる先進的サービスを、専用ポータルサイトを介して提供します。

## 「日建連表彰2021」土木賞を5件受賞

日本建設業連合会が、土木分野のプロジェクトを対象に事業企画から維持管理までの総合評価、特に施工プロセスを重視して選出する「日建連表彰2021」土木賞を、当社施工の工事が5件受賞しました。



鹿野川ダムトンネル  
洪水吐新設工事



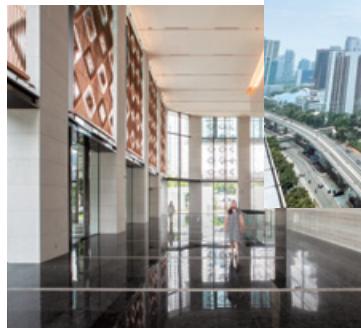
東京外環自動車道 京成  
菅野アンダーパス工事

工事名	選定理由
鹿野川ダムトンネル 洪水吐新設工事	運用中のダムにトンネル洪水吐を新設するという難易度が高い工事を高度な施工技術で実施
東京外環自動車道 京成菅野アンダーパス 工事	鉄道との近接施工において、営業線軌道への影響を最小限に抑えつつ、世界最大断面の道路交差部函体の構築を高度な技術で実施
阪神高速道路 西船場JCT下部 その他工事	高速道路を供用しながら高架橋の桁を仮受けし、橋脚梁部のみを撤去・再構築するという前例のない施工を実施
東京外環自動車道 大和田工事	住宅密集地における国内最大規模の開削トンネル・シールド工事を、数々の施工プロセスの改善により円滑に施工を実施
首都高速1号羽田線 東品川栈橋・鮫洲埋立部 更新事業（I期）	一日7万台の交通を遮断せずに実現した首都高速道路の大規模更新事業。プレキャスト化の大幅採用等により限られた工期で安全確実な施工を実施

## インドネシアに超高層オフィスビル 「Trinity Tower」が竣工

インドネシアで参画した超高層オフィスビルの投資開発案件で、営業、設計、現業が三位一体となり取り組んだ「Trinity Tower」が竣工しました。当社がグローバル市場で勝ち抜くために、「お客様の期待を超える価値の提供」を目的としてプロジェクトを推進。特に、工程管理では、コロナ禍による工事の一時中断がありながらも、全社の総合力を集結し4カ月の工期短縮を達成。契約工期通り竣工を迎えることができました。

様々な文化背景を持つクライアント・スタッフとともに作り上げた246mの超高層オフィスビル「Trinity Tower」の外観

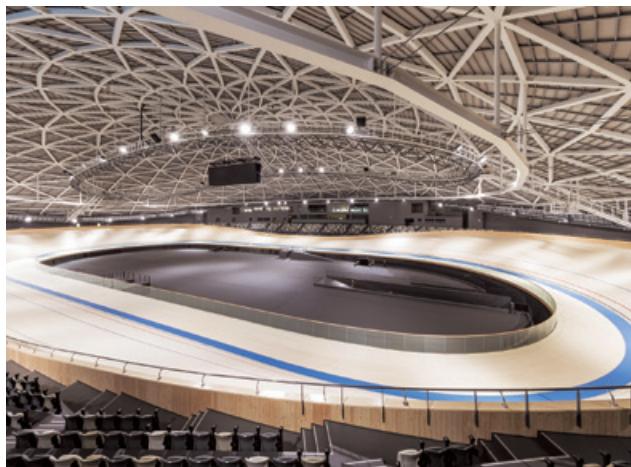


エントランスフロアに架かるインドネシア染布の柄であるパティック模様の金属スクリーン

# 主な完成工事



順天堂大学医学部附属静岡病院増改築計画  
H棟 I 期増築工事 (静岡県)  
発注者：学校法人順天堂



(仮称) 千葉公園ドーム整備事業  
(千葉県)  
発注者：株式会社JPF



横浜環状北線馬場出入口・馬場換気所及び  
大田神奈川線街路築造工事 (神奈川県)  
発注者：首都高速道路株式会社



築川ダム建設 (堤体工) 工事  
(岩手県)  
発注者：岩手県

## コーポレートサイトのご案内



当社コーポレートサイトでは、「株主・投資家情報」をはじめ、様々な情報を掲載しております。

<https://www.shimz.co.jp/>



## 表紙写真

日比谷FORT TOWER  
(東京都港区)

[発注者]  
新橋田村町地区市街地再開発組合

## 株主メモ

### 事業年度

4月1日から翌年3月31日まで

### 定時株主総会

6月

### 基準日

定時株主総会の議決権	3月31日
期末配当金	3月31日
中間配当金	9月30日

### 株主名簿管理人

### 特別口座の口座管理機関

三菱UFJ信託銀行株式会社

### 同連絡先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

### 公告掲載方法

電子公告  
公告掲載URL (<https://www.shimz.co.jp/>)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

### 株式に関する各種手続きについて

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、お取引の証券会社にお問合せください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行（上記連絡先）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## 清水建設株式会社

〒104-8370 東京都中央区京橋二丁目16番1号

TEL 03-3561-1111 (大代表)

<https://www.shimz.co.jp/>

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。

